



オルガフィックス

非イオン性界面活性剤除去剤

DN-1

**オルガフィックス DN-1 なら、
非イオン性界面活性剤や PVA 等の凝集除去が可能になります。**

現在、洗浄剤や乳化剤などには界面活性剤として、主にアニオン性界面活性剤、非イオン性界面活性剤が用いられています。特に非イオン性界面活性剤は洗浄力が強く、共存物質や pH 等の条件に影響を受けにくいいため、幅広い用途があります。

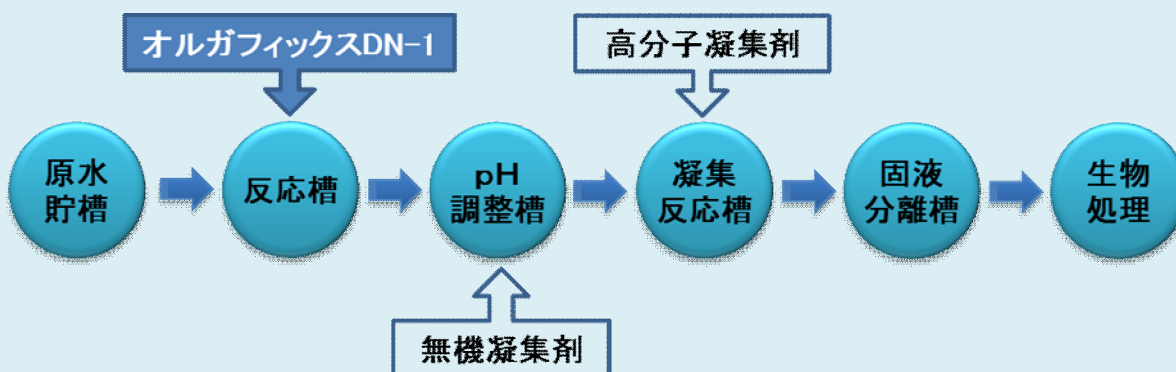
しかし、非イオン性界面活性剤を含む排水の処理は非常に難しく、生物処理にも悪影響を与えます。

オルガフィックス DN-1 は従来の排水処理方法では除去できなかった非イオン性界面活性剤や PVA を選択的に凝集、除去する新しいタイプの排水処理薬品です。

オルガフィックス DN-1 による処理方法

- 処理操作(参考)**
1. 被処理水に「オルガフィックス DN-1」を添加、攪拌します。
(注)系内を pH9 以上に保つこと。(好ましくは pH10 以上)
 2. 無機凝集剤を添加、攪拌します。
 3. 酸もしくはアルカリ剤で中性付近に調整します。
 4. 高分子凝集剤を添加、攪拌しフロックを生成させ、固液分離します。

処理フロー(参考)



無機凝集剤: PAC、硫酸バンド、塩化第二鉄 etc.

高分子凝集剤: アニオン性高分子凝集剤 (オルフロック ON-1H、AP-1、OA-8、OA-34 etc.)

固液分離後、生物処理(弊社「アクチコンタクト」、活性汚泥法等)を行うことにより、更に COD 値を下げる事が可能です。

特長

従来の薬剤処理では除去できなかったポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル等の非イオン性界面活性剤やポリビニルアルコール(PVA)等を凝集除去できます。その結果、CODの低減や発泡の抑制が可能となります。

用途

非イオン性界面活性剤、PVA等を含む排水処理。
また、これらを乳化剤として使用したエマルジョン排水の処理に使用できます。

オルガフィックス DN-1 の性状

性状	参考値
外観	赤褐色液体
pH	11.5
粘度	500mPa・s 以下 (30)

注)掲載値は代表値であり、製品品質規格値ではありません。

オルガフィックス DN-1 の荷姿

標準荷姿	
キュービテナー	20kg

取扱上の注意

- ・皮膚や衣服に液が付着した場合は、直ちに十分な水で洗い流してください。異常を感じた時は医師の手当てを受けてください。
- ・誤って目に入った場合はきれいな水で十分に洗ってください。異常を感じた時は医師の手当てを受けてください。
- ・誤って飲み込んだ場合は直ちに医師の手当てを受けてください。
- ・作業時にはゴム手袋、メガネ、マスクなどの保護具を着用してください。
- ・取扱いおよび安全情報は「安全データシート」をご参照ください。

処理効果

非イオン性界面活性剤およびPVA含有排水に対する「オルガフィックス DN-1」による処理結果を示します。

1) 非イオン性界面活性剤含有排水の処理効果

使用薬剤および添加量 オルガフィックス DN-1.....500mg/L
塩化第二鉄 750mg/L
オルフロック ON-1H1mg/L

処理方法:

凝集沈殿 + 生物処理
(アクチコンタクト)

	処理前	DN-1 処理水	生物処理後
TOC	890mg/L	125mg/L	25mg/L
発泡性	強	無	

上記のように、後段に弊社「アクチコンタクト」等の生物処理を行うことにより、さらに処理効果が良好となります。

2) ポリビニルアルコール含有排水の処理効果

使用薬剤および添加量 オルガフィックス DN-1.....3000mg/L
PAC 700mg/L
オルフロック ON-1H1mg/L

処理方法:

浮上分離

	処理前	DN-1 処理水
PVA 濃度	930mg/L	100mg/L
COD	800mg/L	360mg/L
発泡性	強	無

3) エマルジョン排水の処理効果

使用薬剤および添加量 オルガフィックス DN-1500mg/L
PAC 1700mg/L
オルフロック ON-1H1mg/L

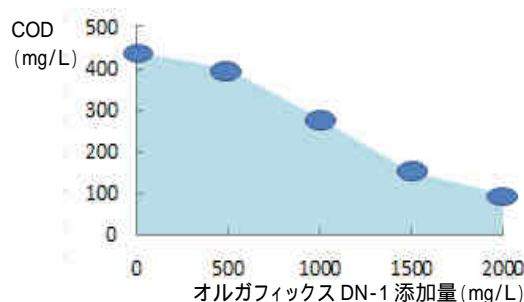
処理方法:

凝集沈殿 + 生物処理

	処理前	DN-1 処理水	生物処理後
COD	600mg/L	70mg/L	15mg/L
発泡性	強	無	

4) 「オルガフィックス DN-1」の添加量とCOD

オルガフィックス DN-1 による非イオン性界面活性剤含有排水のCOD除去効果
界面活性剤:ポリオキシエチレンステアリルエーテル



* PAC 1000mg/L、オルフロック ON-1H 2mg/L 併用

カタログ記載製品は、場合によっては輸出令による経済産業省の輸出許可が必要になりますので、輸出する場合は必ず当社または販売店にお問い合わせください。

オルガノ株式会社

オルガノホームページ
<http://www.organo.co.jp>

[機能商品事業部]

〒136-8631 東京都江東区新砂1丁目2番8号

TEL 03-5635-5214 FAX 03-3699-7244

親切とサービスをお届けする販売店

株式会社イーライフ 

〒581-0885 大阪府八尾市神宮寺5-184
TEL 072-943-6003 FAX 072-943-6009